科目名	数学概論Ⅰ			担当教員	南　貴之		
学年	4年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	1
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	08G04_20240	単位区別	履修単位
学習目標	一変数および多変数の微分積分学の復習を通じて学力の向上を図り，編入学生の勉学を助けると共に大学へ編入学するのに十分な実力を養成する。						
進め方	問題を解く練習を通じて既習内容の復習・補完をし，数学の学力の向上と定着を図ると共に本校への編入学生・大学へ編入学を希望する学生の指導に資する。						
履修要件							

	学習項目	(時間数)	学習到達目標	
学習内容	1 数列の収束・発散（その１）	(1)	数列や級数の収束・発散の判定や極限の計算およびそれらの応用ができる。	D1:4
	2 数列の収束・発散（その２）	(1)		
	3 関数の極限（その１）	(1)	関数の極限の計算およびそれらの応用ができる。	D1:4
	4 関数の極限（その２）	(1)		
	5 微分法の応用（その１）	(1)	一変数関数の微分が計算でき，それらの応用ができる。	D1:4
	6 微分法の応用（その２）	(1)		
	7 微分法の応用（その３）	(1)		
	8 前期中間試験	(2)		
	9 不定積分の計算（その１）	(1)	一変数の積分の計算およびそれらの応用ができる。	D1:4
	10 不定積分の計算（その２）	(1)		
	11 定積分の計算（その１）	(1)		
	12 定積分の計算（その２）	(1)		
	13 定積分の計算（その３）	(1)		
	14 広義積分（その１）	(1)		
	15 広義積分（その２）	(1)		
	16 広義積分（その３）	(1)		
	17 前期期末試験	(2)		
	18 積分の応用（その１）	(1)		
	19 積分の応用（その２）	(1)		
	20 積分の応用（その３）	(1)		
	21 積分の応用（その４）	(1)		
	22 偏微分の計算（その１）	(1)	多変数関数の微分が計算でき，それらの応用ができる。	D1:4
	23 偏微分の計算（その２）	(1)		
	24 偏微分の計算（その３）	(1)		
	25 偏微分の計算（その４）	(1)		
	26 後期中間試験	(2)		
	27 偏微分の応用（その１）	(1)		
	28 偏微分の応用（その２）	(1)		
	29 偏微分の応用（その３）	(1)		
	30 重積分の計算（その１）	(1)	重積分の計算およびそれらの応用ができる。	D1:4
	31 重積分の計算（その２）	(1)		
	32 重積分の計算（その３）	(1)		
	33 重積分の応用	(1)		
	34 学年末試験	(2)		
	35 答案返却・解答	(1)		

評価方法	定期試験９０％，レポート等１０％の比率で総合的に評価する。
関連科目	微分積分学（２学年），微分積分学（３学年）
教材	プリントによる問題集，１年から３年までに使用した教科書および問題集
備考	特になし